

東京大学大学院医学系研究科 社会予防疫学分野が
2020～2021 年に実施した
「コロナ禍による休校時の家庭内食事変化に関する調査」
に参加された方へ

当研究室では、2020～2021 年に、コロナ禍による全国一斉の臨時休校中および学校再開後の、子どもたちの食習慣と生活習慣を調べることを目的とした縦断調査を実施しました（調査名「コロナ禍による休校時の家庭内食事変化に関する調査」）。当研究室の運営者（佐々木敏）の定年による退任に伴い、当研究室における本研究は、2022 年 2 月をもって終了いたします。ただし、収集した情報・データは、日本の小中学生の食習慣や生活習慣を調べることを目的として、今後、この研究以外の他の研究に使用される可能性もあります。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、ご自身のデータを他の研究で使用してほしくない場合は、2023年1月9日までに、末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

なお将来、当研究の情報・データ等を新たな研究に用いる場合や他の研究機関に提供する場合には、改めて倫理委員会の承認を受けた上で行います。他の研究機関に提供する場合には、生年月日および所属学校の情報を削除し、個人の特定を不可能にした状態で提供します。いずれの場合でも、論文や学会発表での結果の公表は、個人が特定されない形で行います。

2022 年 11 月

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：佐々木 敏

連絡担当者：杉本 南

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学大学院医学系研究科・社会予防疫学分野

電話：03-5841-7872（内線27872）

e-mail：bdhq-cvd@m.u-tokyo.ac.jp